

★チャレンジ！夢に向かって★

＊～ふるさとを愛し、一人一人が「か・が・や・く」国見の子の育成～

頑張れ！太中生！！

新聞報道等で御存じの方も多いと思いますが、日本中学校体育連盟（中体連）が全国中学校体育大会（全中）の規模縮小のため、水泳や体操など9競技を令和9年度（スキーは令和12年度以降）から実施しないと発表しました。中学校の部活動については、大きな変革期に入っています。地域移行については、国は令和5年度から令和7年度までの3年間で「改革推進期間」とし、大仙市内でも休日の部活動の地域移行を進めているところです。

さて、全中につながる郡市総体が明日から始まります。それに向けて、太田中学校では、一昨日、郡市総体激励会が行われました。本校の卒業生の中にも、郡市総体に出場する生徒がいます。郡市総体は、運動部活動で汗を流す中学生にとって憧れの舞台であり、特に、中学3年生にとっては3年間の努力が問われる大会になります。それぞれが「想い」をもって大会に臨むことでしょう。勝負の世界ですから、勝ちにこだわって試合に臨むことは当然のことです。しかし、勝者がいるということは、敗者もいるということ。目先の勝ち負けだけにこだわるのではなく、その場に立てることの幸せと感謝の気持ちをもって試合に臨んでほしいと思います。

私は中学校への勤務が長く、太田中学校には9年間お世話になりました。中学生が部活動に費やすエネルギーは膨大なものです。中学校では、高校入試の前に面接指導を行います。その際、「中学校3年間で一番思い出に残っていることは何ですか？」という質問をすると、多くの生徒が部活動と答えます。部活動に対する考え方は人それぞれですが、多くのエネルギーを部活動に注いできたことは間違いのないことです。部活動には「スランプ」という時期があります。途中で練習が嫌になったこともあれば、自分の力が伸びず、自己嫌悪に陥ったこともあったはず。そうした壁をいくつも乗り越えて迎えるのが郡市総体です。「今まで続けてきた」という事実を誇りに思い、明日からの郡市総体に臨んでほしいと願っています。頑張れ！太中生！！

「地域花だん」 苗植えについて

太田地域では、「花のまち太田」として地域・学校・家庭の花だんづくり活動を通して、地域コミュニティの活性化と多世代交流の促進に取り組んでいます。そこで、今年度は、次の「地域花だん」の苗植えに子どもたちにも参加してほしいと考えています。御協力、よろしくをお願いします。（苗植えには、長靴と軍手の準備もお願いします。）

- 6月16日（日）6時30分～ 高橋親子花だん 集合場所：高橋生活改善センター
- 6月30日（日）8時30分～ 下南地域花だん 集合場所：下南生活改善センター
- 7月1日（月）8時30分～ 上堰南北健友会 集合場所：塞三柱神社境内

なお、7月1日（月）については、登校日でもありますので、5・6年生全員に参加協力してほしいと思います。7月1日（月）の詳細については、改めて連絡します。6月16日（日）と6月30日（日）については、近くの子どもたちはぜひ協力してください。